

ショートステイサービス実態調査中間報告書

平成3年11月
全国社会福祉協議会
・老人福祉施設協議会

調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、ショートステイサービスの内容・運営についての実態とともに、利用者の実態・要望等を明らかにし、利用者のニーズをふまえたサービスのあり方、サービス提供上の課題等を検討することを目的として実施した。

2. 調査の名称

- (1) 「ショートステイサービス・運営に関する調査」
(施設への調査)
- (2) 「ショートステイサービスを利用されるお年寄り・ご家族の方への調査」

3. 調査の期間と方法

- (1) 「ショートステイサービス・運営に関する調査」
(施設への調査)
調査の期間 平成3年8月5日～8月30日
調査の方法
本会から直接調査票を施設に郵送し、回収した。
- (2) 「ショートステイサービスを利用されるお年寄り・ご家族の方への調査」

り・ご家族の方への調査」

調査期間 平成3年8月5日～9月10日
調査方法

本会から施設に調査票を郵送し、施設から利用者に依頼（郵送）した。回収の方法は、直接利用者から本会に郵送とした。

4. 調査の対象及び回収率

- (1) 「ショートステイサービス・運営に関する調査」
(施設への調査)
調査の対象
サービスの規模，所在自治体等の条件より抽出した特別養護老人ホーム100施設。
回収率
77.0% (77 / 100) であった。
- (2) 「ショートステイサービスを利用されるお年寄り・ご家族の方への調査」
調査の対象
「ショートステイサービス・運営に関する調査」(施設への調査)の調査対象の施設のショートステイサービスの利用者。最近利用された方から順に施設が選定した1000名(1施設10名)。
回収率
70.7% (708 / 1000) であった。

5. その他

(1) 調査客体には、県単独事業で行われているいわ

ゆるミドルステイ事業を含む。

(2) この調査は、現在最終的な確認作業を行っており、最終報告段階では数値の修正の可能性があることをご了承いただきたい。

II 「ショートステイサービス運営に関する調査（施設への調査）」の結果

施設の基本属性

1. 設置主体

	施設数	%
公立	9	11.7
社会福祉法人立	67	87.0
公設民営	1	1.3
合計	77	100.0

2. 入所定員

	施設数	%
～ 50人	29	37.7
51～100人	36	46.8
101～150人	10	13.0
151人以上	2	2.6
合計	77	100.0

3. 利用者の平均年齢

男性	78.6歳
女性	81.6歳
全体	80.7歳

調査結果

1. ショートステイの専用ベッド数

ベッド数	施設数	%
なし	2	2.6
～ 2床	12	15.6
3～ 4床	24	31.2
5～ 6床	15	19.5
7～ 8床	12	15.6
9～10床	4	5.2
11～15床	3	3.9
16～19床	2	2.6
20床～	3	3.9
合計	77	100.0

2. 平成2年度の利用者の年齢別の実利用人数

年齢	人数	%
64歳以下	173	3.3
64～74歳	960	18.3
75～84歳	2,530	48.2
85～94歳	1,492	28.4
95歳以上	96	1.8
合計	5,251	100.0

※同一の利用者が何回利用しても一人と数える

利用者の年齢別の実利用人数は、「75～84歳」が48.2%と最も多く、次が「85～94歳」で28.4%である。

3. 平成2年度の利用者の利用回数別の実利用人数

回数	人数	%
1回	2,724	51.9
2回	950	18.1
3回	488	9.3
4回	357	6.8
5回	352	4.8
6回～9回	349	6.7
10回以上	131	2.5
合計	5,251	100.0

※ 同一の利用者が何回利用しても一人と数える

利用者の利用回数別の実利用人数は、「1回」が最も多く51.9%である。

4. 平成2年度の一回の利用の日数ごとの利用人数

	人数	%
1週間未満	3,135	33.9
1週間	2,153	23.3
1～2週間以下	1,884	20.4
2～3週間以下	859	9.3
3～4週間以下	506	5.5
4～5週間以下	314	3.4
5～6週間以下	75	0.8
6～7週間以下	46	0.5
7～8週間以下	53	0.6
8週間を超える	226	2.4
合計	9,251	100.0

※ 県の単独事業で行われているいわゆるミドルステイ事業を含む。

5. 平成2年度の利用者のADL（食事・入浴）

	食 事		入 浴	
	人数	%	人数	%
自立	4,530	49.0	726	7.8
一部介助	2,722	29.4	3,100	33.5
全介助	1,751	18.9	5,163	55.8
不明	40	0.4	54	0.6
無回答	208	2.2	208	2.2
合計	9,251	100.0	9,251	100.0

入浴については、55.8%が全介助である。

6. 特別な医療・看護措置の必要な利用者

複数回答

	人数	%
褥瘡がある	785	8.5
経管栄養	100	1.0
皮膚炎	1,117	12.1
拒食	135	1.5
栄養失調	145	1.6
留置カテーテル	339	3.7
その他（感染症気管切開等）	279	3.0
合計	2,900	—

注) %の母数は9,251

特別な医療・看護措置の必要な利用者は、「皮膚炎」が12.1%、「褥瘡がある」が8.4%である。

7. 精神症状

複数回答

	人 数	%
幻覚・妄想（ひとり言）がある	1,697	18.3
夜間せん妄	746	8.1
興奮・大声をあげる	925	10.0
徘徊	2,342	25.3
抑うつ、心気症状	429	4.6
不眠	1,179	12.7
自傷・他害	198	2.1
不潔行為	1,008	10.9
その他	769	8.3
合 計	9,293	—

注) %の母数は9,251

精神症状について見ると、徘徊が25.3%になっている。

8. 利用開始時の利用者との約束事項・指示事項

複数回答

	人 数	%
事故等に当たっての誓約書	22	28.6
金品預かりについて	38	49.4
緊急時の約束事項	36	46.8
保証人をたてる	20	26.0
その他	8	10.4
特になし	15	19.5
合 計	139	—

注) %の母数は77

利用開始時の利用者との約束事項・指示事項は、「金品預かりについて」が49.4%、「緊急時の約束事項」が46.8%である。

9. 利用開始時の利用者の状況把握の方法（関係機関等の依頼状を除く）

複数回答

	人 数	%
必ず事前に家庭を訪問し面接する	18	23.4
できれば事前に家庭を訪問し面接する	5	6.5
何らかの形で家族に利用者の様子等を聞く	44	57.1
診断書をもらう	49	63.6
関係機関(主治医, 保健婦, ホームヘルパー等) から情報をもらう	47	61.0
特になにもしていない	6	7.8
その他	8	10.4
合 計	177	—

注) %の母数は77

10. 利用開始時の利用者に関する情報収集

複数回答

	施設数	%
疾病の状況・病歴等	76	98.7
常備薬の有無・与薬法	73	94.8
精神状況(痴呆の有無・症状, 精神疾患)	76	98.7
ADL	71	92.2
家庭での介護方法	63	81.8
家庭での利用者の過ごし方・趣味・性格・嗜好等	64	83.1
家族状況, 家族との関係	46	59.7
他福祉サービスの利用状況	29	37.7
その他	5	6.5
特になにもしていない	0	0.0
合 計	503	—

注) %の母数は77

11. 利用者のクラブ活動・グループ活動・行事等への参加

	施設数	%
原則として参加	34	44.2
希望に応じ対応	43	55.8
別個のプログラムを準備	0	0.0
合計	77	100.0

12. 利用終了時に心がけていること

複数回答

	施設数	%
家族に利用中の様子を伝える	74	96.1
介護上配慮すべき点をアドバイスする	63	81.8
他のサービスの利用方法について情報提供する	40	51.9
再度利用しやすいよう制度の主旨その他を説明するなど配慮している	42	54.5
その他	14	18.2
合計	233	—

注) %の母数は77

13. サービス実施にあたってケアの目標や方針の設定

	施設数	%
どのようなケースにも必ず設定する	21	27.3
必要があるケースについては設定する	48	62.3
特に考えていない	5	6.5
無回答	3	3.9
合計	77	100.0

14-(1) 一日当たりの事業費

	施設数	%
5,640円(国基準)	53	68.8
5,641円以上	18	23.4
無回答他	6	7.8
合計	77	100.0

15. 直接処遇職員の配置・サービス実施体制

	施設数	%
国基準をこえる職員(特に直接処遇職員で介助員も含む・以下同)を配置するなかで、サービスには職員全員があたる。ショートステイサービスを専門に担当する職員はおいていない	58	75.3
国基準の職員配置のなかで、サービスには職員全員があたる。ショートステイサービスを専門に担当する職員は特においていない	12	15.6
国基準をこえる職員を配置するなかで、専らショートステイサービスを担当する職員をおくという体制をとっている	7	9.1
合計	77	100.0

14-(2) 国基準以上の場合の一日あたりの事業費

	施設数	%
5,640円～ 6,000円未満	8	44.4
6,000円～ 7,000円未満	5	27.8
7,000円～ 9,000円未満	3	16.7
9,000円～10,000円未満	1	5.6
10,000円以上	1	5.6
合計	18	100.0

14-(3) 国基準以上の場合の事業費の上のせ

	施設数	%
市町村単独補助事業	12	66.7
都道府県単独補助事業	1	5.6
市町村および都道府県単独補助事業	2	11.1
無回答	3	16.7
合計	18	100.0

事業費の上のせは、半数以上が「市町村単独補助事業」で行われている。

16. ショートステイサービスへ対応することを主な理由として現行以上の職員を配置することは必要か

	施設数	%
必要である	60	77.9
必要でない	12	15.6
わからない	3	3.9
無回答	2	2.6
合計	77	100.0

現行以上の職員の配置の必要性については、「必要である」が77.9%である。

17. 手続きを簡単にするための施設、自治体の工夫
複数回答

	施設数	%
老人ホームが利用の申込みを実質的に受けられることができる	10	13.0
申請の手続きを利用者に代わって行う(施設)	9	11.7
利用券方式を導入している	18	23.4
初回は診断書を必要とするが、2回目からは原則不要としている	27	35.1
2度目以降の申請手続きを簡素化する	18	23.4
申請の手続きを利用者に代わって行う(施設以外の関係機関)	5	6.5
特になにもしていない	26	33.8
その他	8	10.4
合計	121	—

注) %の母数は77

Ⅲ 「ショートステイサービスを利用されるお年寄り・ご家族の方への調査」の結果

1-(1) ショートステイを利用されたお年寄りの性別

性別	人数	%
男	222	31.4
女	484	68.4
無回答	2	0.3
合計	708	100.0

ショートステイを利用されたお年寄り
は、女が68.4%、男が31.4%である。

2-(1) 主な介護者の性別

性別	人数	%
男	57	8.1
女	642	90.7
無回答	9	1.3
合計	708	100.0

主な介護者の性別は、女が90.7%、
男が8.1%である。

1-(2) ショートステイを利用されたお年寄りの年齢

年齢	人数	%
64歳以下	19	2.7
65～69歳	35	4.9
70～74歳	74	10.5
75～79歳	135	19.1
80～84歳	185	26.1
85～89歳	158	22.3
90～94歳	81	11.4
95歳以上	18	2.5
無回答	3	0.4
合計	708	100.0

ショートステイを利用されたお年寄りの年齢は、「80～84歳」が26.1%で最も多く、次に「85～89歳」が22.3%である。

2-(2) 主な介護者の年齢

年齢	人数	%
19歳以下	0	0.0
20～29歳	5	0.7
30～39歳	48	6.8
40～49歳	167	23.6
50～59歳	227	32.1
60～69歳	160	22.6
70～79歳	80	11.3
80歳以上	19	2.7
無回答	2	0.3
合計	708	100.0

主な介護者の年齢は、「50～59歳」が32.1%で最も多く、次に「40～49歳」が23.6%、「60～69歳」が22.6%である。

3. 主な介護者の就労状況

就労状況	人数	%
している	303	42.8
していない	402	56.8
無回答	3	0.4
合計	708	100.0

主な介護者の就労状況は、「就労していない」が56.8%、「就労している」が42.8%である。

4. 主な介護者の日常の健康状態

	人数	%
よい	305	43.1
あまりよくない	316	44.6
病気がち	84	11.9
無回答	3	0.4
合計	708	100.0

5. 主な介護者から見たお年寄りの続柄

続柄	人数	%
夫	98	13.8
妻	37	5.2
実父	36	5.1
実母	142	20.1
配偶者の父	74	10.5
配偶者の母	255	36.0
祖父母	18	2.5
兄弟・姉妹	6	0.8
その他	37	5.2
無回答	5	0.7
合計	708	100.0

主な介護者から見たお年寄りの続柄は、「配偶者の母」が36.0%で最も多く、次に「実母」が20.1%である。

6. お年寄りとの同居

	人数(人)	%
同居している	655	92.5
同居していない	49	6.9
無回答	4	0.6
合計	708	100.0

お年寄りとの同居は、「同居している」が92.5%である。

7. お年寄りとの同居の家族(お年寄りは含まない)

人数	件数	%
1人	95	13.4
2人	150	21.2
3人	136	19.2
4人	121	17.1
5人～9人	163	23.0
10人以上	1	0.1
無回答	42	5.9
合計	708	100.0

8. お年寄り専用の部屋の有無

専用の部屋	件数	%
ある	604	85.3
ない	86	12.1
無回答	18	2.5
合計	708	100.0

お年寄り専用の部屋は、「ある」が85.3%である。

9. お年寄りを介護している期間

期 間	人 数	%
1年未満	75	10.6
1～3年未満	173	24.4
3～5年未満	172	24.3
5～10年未満	167	23.6
10～15年未満	67	9.5
15～20年未満	20	2.8
20～25年未満	14	2.0
25年以上	16	2.3
無回答	4	0.6
合 計	708	100.0

10. 主な介護者以外の介護者（お年寄りから見た続柄）

複数回答

続 柄	件 数	%
いない	318	44.9
同居の家族	271	38.3
別居の娘	83	11.7
別居の嫁	26	3.7
親戚	25	3.5
お年寄りや家族の友人	4	0.6
近所の人（ボランティアも含む）	20	2.8
ホームヘルパー	46	6.5
その他	30	4.2
合 計	823	—

注) %の母数は708

主な介護者以外の介護者は、「いない」が44.9%、「同居の家族」が38.3%である。

11. お年寄りのふだんの体の状態

体の状態	人 数	%
ふつうに歩ける（一人で不自由なく歩ける）	73	10.3
ゆっくりなら歩ける、杖があればひとりで歩ける	102	14.4
一歩ずつゆっくりならば歩ける。杖があれば短い距離をひとりで歩ける	85	12.0
物につかまれば歩ける。介助されれば歩ける	115	16.2
はって歩く	32	4.5
寝たり起きたり是可以	104	14.7
まったく寝たきり	194	27.4
無回答	3	0.4
合 計	708	100.0

お年寄りのふだんの体の状態は、「まったく寝たきり」が27.4%である。

12. お年寄りの状態

複数回答

	人 数	%
大切な物を置き忘れたり、しまい忘れたりすることがある	337	47.6
最近の出来事がわからないことがある	358	50.6
会話中にとんちんかんなことをいう	370	52.3
夜よく眠れない（寝つかれなかったり、ごそごそ動くことがある）	261	36.9
ところかまわず排尿・排便をすることがある	111	15.7
家族や知人を間違えることがある	243	34.3
実際に見えないものが見えたり、人の声がするといたりすることがある	198	28.0
家の中や戸外をあてもなく歩きまわることがある	103	14.5
乱暴なふるまいをすることがある	57	8.1
興奮して、さわぎたてることがある	124	17.5
その他	110	15.5
合 計	2,272	—

注) %の母数は708

13. ショートステイサービスを知った方法

複数回答

方 法	人 数	%
市町村の広報で知った	178	25.1
市区役所・町村役場や福祉事務所で聞いた	320	45.2
民生委員から聞いた	159	22.5
保健婦あるいは訪問看護婦から聞いた	111	15.7
ホームヘルパーから聞いた	57	8.1
社会福祉協議会から聞いた	58	8.2
近所の人、友人、知人から聞いた (ボランティアを含む)	161	22.7
かかりつけの医師から聞いた	51	7.2
家庭介護者の家族会で聞いた	23	3.2
老人ホームから聞いた	80	11.3
その他	45	6.4
合 計	1,243	—

注) %の母数は708

ショートステイサービスをどのようにして知ったかについては、「市区役所・町村役場や福祉事務所で聞いた」が45.2%、「市町村の広報で知った」が25.1%である。

14-(1) 最近一年間の利用回数

回 数	件 数	%
1回	198	28.0
2回	149	21.0
3回	106	15.0
4回	44	6.2
5回	45	6.4
6回～9回	86	12.1
10回～19回	40	5.6
20回～29回	6	0.8
30回以上	7	1.0
無回答	27	3.8
合 計	708	100.0

14-(2) 最近一年間の利用日数合計

回 数	件 数	%
1日～10日	176	24.9
11日～20日	131	18.5
21日～30日	92	13.0
31日～60日	135	19.1
61日～90日	56	7.9
91日～180日	35	4.9
181日以上	3	0.4
無回答	80	11.3
合 計	708	100.0

15. 主な介護者はショートステイを利用するにあたってどのように感じたか

	人 数	%
できれば利用しなくなかったが、仕方がなく利用した	158	22.3
できれば利用しなくなかったが、他の人がすすめるので利用した	49	6.9
自分から積極的に利用した	494	69.8
無回答	7	1.0
合 計	708	100.0

主な介護者はショートステイを利用するにあたってどのように感じたかについては、「自分から積極的に利用した」が69.8%と半数を越えている。

16. ショートステイを利用することを別居の家族や兄弟(親族)はどのように受けとめたか

	人 数	%
反対した	6	0.8
やむをえず承知した	127	17.9
積極的にすすめた	445	62.9
その他	108	15.3
無回答	22	3.1
合 計	708	100.0

ショートステイを利用することを別居の家族や兄弟(親族)はどのように受けとめたかについては、「積極的にすすめた」が62.9%で半数を越えている。

17. ショートステイを利用することをお年寄りはどのように感じたか

	人 数	%
自分から積極的に利用したいという気持ちをもっていた	93	13.1
家族が説得をし納得してもらった	288	40.7
納得はしなかったがしかたなくサービスを受けた	75	10.6
お年寄りにははっきりと知らせなかった	53	7.5
どう受けとめたのかわからない	146	20.6
その他	45	6.4
無回答	8	1.1
合 計	708	100.0

ショートステイを利用することをお年寄りはどのように感じたかについては、「家族が説得をし納得してもらった」が40.7%、「どう受けとめたのかわからない」が20.6%である。

18. ショートステイを申請したときの役所の窓口の対応

項 目	人 数	%
よかった	480	67.8
ふつう	208	29.4
悪かった	13	1.8
無回答	7	1.0
合 計	708	100.0

19. ショートステイを利用したときの老人ホーム職員の対応

項 目	人 数	%
たいへんよかった	409	57.8
よかった	220	31.1
ふつう	68	9.6
悪かった	3	0.4
非常に悪かった	1	0.1
無回答	7	1.0
合 計	708	100.0

20. ショートステイを利用したくてもなかなかできなかったことのある場合、一番長いときでどれくらい待ったか

項 目	人 数	%
待たされたことはない	410	57.9
1～2日待った	31	4.4
1週間くらい待った	92	13.0
1ヶ月くらい待った	58	8.2
それ以上待った	8	1.1
断られた	23	3.2
無回答	86	12.1
合 計	708	100.0

21. ショートステイ利用手続きの中で、わからなくて困ったことやとてもわずらわしかったこと（初めて利用したときにおもいあたったこと）

複数回答

項 目	人 数	%
健康診断書をとる	270	38.1
役所（福祉事務所）に出向く	263	37.1
申請するための書類をつくる	202	28.5
お年寄りご本人の承諾書をつくる	23	3.2
老人ホームと誓約書をとりかわす	71	10.0
事前の面接調査を受ける	170	24.0
お年寄りの送迎	78	11.0
その他	18	2.5
合 計	1,095	—

22. お年寄りの送迎

注) %の母数は708

	人 数	%
あなたや家族が送迎している	460	65.0
知り合いに送迎を頼んでいる	19	2.7
施設が送迎している	102	14.4
タクシーや寝台車等の業者を利用	100	14.1
その他	16	2.3
無回答	11	1.6
合 計	708	100.0

23. お年寄りの送迎はどのような形がのぞましいと思うか

	人数	%
施設に送迎してもらいたい	381	53.8
家族でするのが望ましい	255	36.0
わからない	31	4.4
その他	26	3.7
無回答	15	2.1
合計	708	100.0

24. ショートステイ利用後のお年寄りの体の状態や様子の变化

複数回答

	人数	%
よく話をするようになった	94	13.3
お年寄り本人からの話しかけが少なくなった	25	3.5
進んで自分からしようとするなど意欲がでてきた	81	11.4
積極性がなくなり、意欲をなくした	22	3.1
家族に対して文句が少なくなり協力的になった	84	11.9
家族に対して文句や不満が多くなった	15	2.1
落ち着いてきた	125	17.7
不安定になった	27	3.8
病状がよくなった	76	10.7
病状が悪くなった	16	2.3
特に大きな変化は無い	409	57.8
その他	52	7.3
合計	1,026	—

注) %の母数は708

25. 主な介護者はショートステイを再度利用したいか

項目	人数	%
はい	657	92.8
いいえ	8	1.1
わからない	25	3.5
無回答	18	2.5
合計	708	100.0

主な介護者はショートステイを再度利用したいかについては、「はい」が92.8%であった。

26. 今後、どのような形でショートステイを利用したいか

複数回答

	人数	%
介護する自分自身がよい健康状態であるため、定期的に利用したい	423	59.7
何か必要のある場合には利用したい(冠婚葬祭等)	646	91.2
お年寄りの気分転換、療養のために定期的に利用したい	142	20.1
その他	26	3.7
合計	1,237	—

注) %の母数は708

27. ショートステイサービスに対する要望

複数回答

	人数	%
老人ホームまで送り迎えをしてほしい	297	41.9
介護のしかたなどを教えてほしい	92	13.0
ホームに直接申し込めるようにしてほしい	319	45.0
利用期間をもっと長くしてほしい	318	44.9
申し込みの手続きを簡単にしてほしい	207	29.2
緊急時にすぐ利用できるようにしてほしい	412	58.2
定期的に利用できるようにしてほしい	244	34.5
その他	31	4.4
合計	1,920	—

注) %の母数は708

28. ショートステイサービスを年に(1)何回, (2)何日くらい利用したいか

(1)

回数	人数	%
1回	24	3.4
2回	71	10.0
3回	70	9.9
4回	62	8.8
5回	40	5.6
6回	91	12.8
7～11回	50	7.1
12回	152	21.4
13～19回	1	0.1
20～29回	23	3.2
30回以上	7	1.0
無回答	117	16.5
合計	708	100.0

ショートステイサービスを年に何回利用したいかについては、12回が最も多く21.4%である。

(2)

日数	人数	%
1～10日	330	46.6
11～20日	115	16.2
21～30日	56	7.9
31～60日	42	5.9
61～90日	14	2.0
91～180日	28	4.0
180日以上	4	0.6
無回答	119	16.8
合計	708	100.0

29. 疾病や介護疲れで休養したいとき、ショートステイサービスの利用期間は1回何日くらいが適当か

	人数	%
1週間未満	51	7.2
1週間	185	26.1
2週間	248	35.0
3週間	34	4.8
1ヵ月	105	14.8
それ以上	15	2.1
その他	36	5.1
無回答	34	4.8
合計	708	100.0

30. 一年のうち是非利用したい月

複数回答

	人数	%		人数	%
1月	262	37.0	7月	187	26.4
2月	152	21.5	8月	393	55.5
3月	198	28.0	9月	137	19.4
4月	168	23.7	10月	179	25.3
5月	232	32.8	11月	113	16.0
6月	125	17.7	12月	260	36.7
			合計	2,406	—

注) %の母数は708